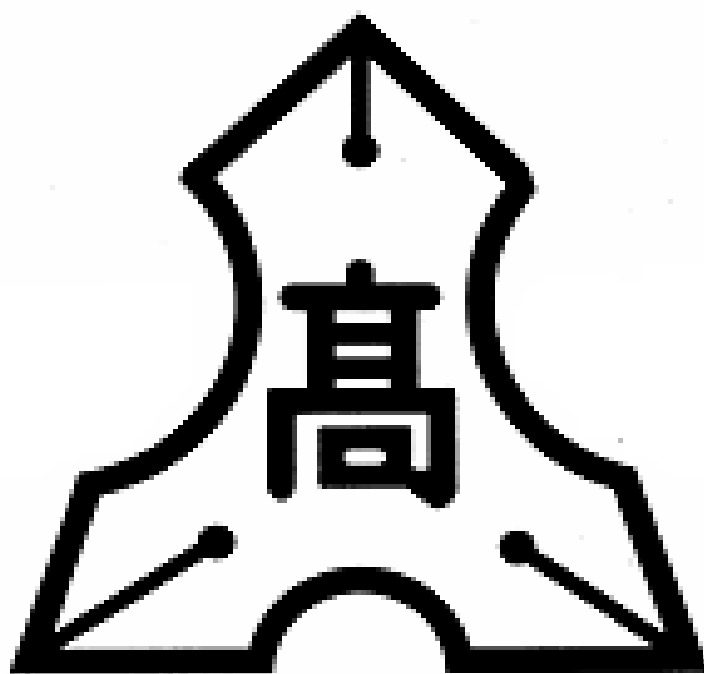


令和6年度
沖縄県立宜野座高等学校
入学者選抜募集要項



沖縄県立宜野座高等学校

〒904-1302 宜野座村字宜野座1番地

TEL (098) 968-8311・8556

FAX (098) 968-4079

目 次

1. 推薦入学	1
2. 一般入学	4
3. 第2次募集	7
4. 受検生に対する注意事項	9
5. 団体表彰における個人の証明について	10

5. 出願期間 令和6年1月15日(月)午前9時から午後4時まで
 1月16日(火)午前9時から午後4時まで
 郵送の場合もこの期限までに必着のこと。ただし、志願先高等学校長が特別の事情があると認めた場合はその限りではない。

6. 受付場所 本校 面会室(1階)

7. 提出書類

中学校等の校長は、被推薦者に係る次の書類に入学考査料を添えて志願先高等学校長に出願期間内に一括して提出するものとする。

1	推薦入学志願書	(推薦第1号様式)
2	推薦申請書	(推薦第2号様式) ※部活動活性化特別枠志願者は、自己表現「活動分野」の欄に(部活動活性化特別枠)と明記する。自己表現の場合は、証明する資料(上位両面3枚まで)を確認する。
3	調査書	(第2号様式) ただし、「①各教科の学習の記録」の3年の欄は12月までのものとする。 「⑤出欠の記録」3年の欄は令和5年12月28日現在で記入する。
4	推薦入学志願者名簿	(推薦第3号様式) ※部活動活性化特別枠志願者は備考欄に明記すること。
5	住民票謄本等	マイナンバー掲載なし、本人・保護者等の氏名・続柄記載あり。必要事項の記載があれば、住民票抄本・住民票記載事項証明書でも可。 ただし、沖縄本島、古宇利島、瀬底島、平安座島、宮城島、伊計島及び浜比嘉島に在住する者で、通学区域が県全域ではない全日制普通科に出願するもののみとする。 また、住民票謄本等は出願の日前3か月以内に発行されたものとする。
6	確約及び証明書	(第5号様式) ただし、次のa及びbの者のみとする。 a 通学区域に関する規則第2条第1項ただし書の規定により同規則別表第2に掲げる地域から出願する者(別表は下記参照) b 沖縄本島、宮古島、伊良部島、石垣島又は久米島の各地域から当該各島に所在する高等学校以外の高等学校に出願する者(伊良部地域から宮古島内の高校に出願する場合は不要)
7	写真票	(推薦第6号様式) 出願の日前6か月以内に撮影したものとし、カラー、白黒いずれも可とする。上半身、脱帽、縦4.5cm×横3.5cm程度のものとし、裏面に氏名及び生年月日を記入する。
8	実績を証明する資料	(自己表現・部活動活性化特別枠推薦のみ) 上位3つ、両面3枚まで(A4版)
9	入学考査料	2,200円

別表第2(第2条関係)

伊平屋村、伊是名村、伊江村、本部町(水納中学校区域のみ)、うるま市(津堅中学校区域のみ)、南城市(久高中学校区域のみ)、南大東村、北大東村、座間味村、渡嘉敷村、粟国村、渡名喜村、多良間村、竹富町、与那国町
--

8. 選抜の方法

(1)高等学校長は、中学校等の校長から提出された推薦入学志願書(推薦第1号様式)、調査書(第2号様式)、推薦申請書(推薦第2号様式)及び面接等の結果に基づき推薦入学予定者を決定する。

(2)面接等の実施

面接等は、提出された推薦申請書(推薦第2号様式)に記載された自己表現及び個性表現の申告内容その他の事項について実施する。実施の時期については、高等学校長が別に定める。(個性表現の実施にあたって準備すべきものを明確にし、連絡すること。)

*個性表現の分野で出願する場合、活動状況を示すことのできる資料(資格証明書・賞状など)を、面接当日に持参することを認める。特に、「2.(1)イ(e)留学等の体験的分野」で体験的活動のスピーチを

予定している者は、出願時にスピーチ原稿（A4版・清書）を添えること。

(3)面接の期日・時間及び場所

期 日：令和6年1月18日（木） 14：45

場 所：本校（志願者は14時30分までに事務室前に集合すること）

＊芸術科目・理科科目の選択及び特進クラスの希望調査について

志願者全員に対して、推薦入学願書受付時に芸術科目（音楽、美術、書道）、理科科目（物理基礎、生物基礎、化学基礎、地学基礎）、および特進クラスの希望調査を配布し、面接時に回収する。

9. 選抜結果の通知及び入学の確約

- (1) 選抜の結果については、高等学校長が令和6年1月30日（火）までに推薦に基づく選抜結果の通知書（推薦第4号様式）により中学校等の校長を通じて本人に通知する。
- (2) 入学確約書（推薦第5号様式）は、中学校等の校長を経由して、令和6年2月5日（月）までに志願した高等学校長に提出しなければならない。
- (3) 入学確約書を提出した者は、県内外を問わず他の公立高等学校（特別支援学校高等部を含む。）に出願してはならない。

10. 合格発表

令和6年2月5日（月）までに入学確約書の提出のあった者については、令和6年3月14日（木）に出願した高等学校で推薦合格者として発表する。

11. 不合格者の再出願

推薦入学選抜の結果、不合格となった者は、県立高等学校の一般入学に出願することができる。この場合にあっては、「沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項」の定めるところにより、関係書類を提出するものとし、当該出願に係る入学検査料については、沖縄県立高等学校等の授業料等の徴収に関する条例施行規則（昭和47年沖縄県教育委員会規則第11号）に定める入学検査料減免申請書を提出したときは、免除するものとする。

12. その他

- (1)推薦入学予定者への学力検査は実施しない。
- (2)推薦入学予定者には本校の学習課題を課す。

II. 一般入学

1. 出願資格

- (1) 中学校等を募集年度の3月に卒業見込みの者
- (2) 中学校等を卒業した者（以下「過年度卒業生」という。）
- (3) 学校教育法施行規則第95条各号のいずれかに該当する者

2 募集定員

課 程	学 科	学 級 数	定 員
全 日 制	普 通 科	3	120－【推薦入学予定者数】

*通学区域外からの志願者については、全定員の10%以内（推薦入学予定者を含む）とする。

3. 通学区域 国頭学区、恩納村立喜瀬武原小学校区域、p.2の別表第2（第2条関係）に掲げる地域。尚、学区外からの出願については、「沖縄県立高等学校の通学区域に関する規則」に準ずるものとする。

4. 出願期間 令和6年2月7日（水）午前9時から午後4時まで
2月8日（木）午前9時から午後4時まで
郵送の場合もこの期限までに必着のこと。ただし、志願先高等学校長が特別の事情があると認めた場合はその限りではない。

5. 受付場所 本校 面会室（1階）

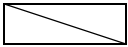
6. 提出書類

出身中学校等の校長は、志願者に係る次の書類に入学考査料を添えて志願先高等学校長に出願期間内に一括して提出するものとする。

1	入学志願書	(第1号様式)
2	調査書	(第2号様式) 「①各教科の学習の記録」の欄は次のように記入する。 ア 「観点別学習状況」の欄は1年～3年の各学年について十分満足できると判断されるものを○で記入し、○に該当しないところは空欄にする。 イ 「評定」の欄は、絶対評価による5段階の目標に準拠した評価で記入する。 ウ 「総合的な学習の時間の記録」は指導要録に基づいて記入する。 「②特別活動の記録」の欄は指導要録に基づいて記入する。 「③行動の記録」の欄は指導要録に基づいて記入する。 「④総合所見」の欄は指導要録に基づいて記入する。なお、特技、資格、(例 英語検定、珠算、書道、柔剣道等の級、段位を具体的に記入する。)についても、この欄に記入する。 「⑤出欠の記録」の欄は次のように記入する。 ア 1年及び2年は指導要録に記入されたものを転記する。 イ 3年は令和6年1月26日現在で記入する。 ウ 出席日数の欄は、不登校の生徒が学校外の施設において相談・指導を受け、そのことが当該生徒の学校復帰のために適切であると校長が認めた場合には、その日数を出席扱いとして出席日数に加えるとともに、()内に内数として記入する。 エ 備考欄は、欠席の正当な理由のあるものについて、その数値を記入し、その数が10日以上の場合、理由もあわせて特記する。(ただし、病欠については回数のみ) また、前記ウで相談・指導を受けた適応指導教室等の施設名を記入する。 「⑥健康所見」の欄は健康診断票の該当欄の最も新しい記載事項を転記する。高等学校の就学に支障があると思われる疾患又は異常のある者については、令和5年4月以降に診断した結果を記入し、健康診断書を添付する。

		<p>過年度卒業者については記入を要しない。ただし、令和6年1月以降に行った健康診断書（第8号様式）を添付する。（病院、診療所又は保健所が発行したもの。）</p> <p>令和5年度以前に卒業した者の調査書については、指定された様式で作成すること。</p>
3	入学志願者名簿	(第3号様式)
4	住民票謄本等	<p>マイナンバー掲載なし、本人・保護者等の氏名・続柄記載あり。必要事項の記載があれば、住民票抄本・住民票記載事項証明書でも可。</p> <p>ただし、次のa及びbの者のみとする。また、住民票謄本等は出願の日前3か月以内に発行されたものとする。</p> <p>a 沖縄本島、古宇利島、瀬底島、平安座島、宮城島、伊計島及び浜比嘉島に在住する者で、通学区域が県全域ではない全日制普通科に出願するもの。</p> <p>b 志願者が県外の中学校等の出身者で、保護者が県内に在住し、通学区域が県全域ではない全日制普通科に出願するもの。</p>
5	健康診断書	(第8号様式) ただし、過年度卒業者のみとし、募集年度の1月以降に発行されたものとする。
6	入学考査料減免申請書	(第11号様式) ただし、推薦入学の結果、不合格になった者のみとする。沖縄県立高等学校等の授業料等の徴収に関する条例施行規則に基づく。
7	確約及び証明書	<p>(第5号様式) ただし、次のa及びbの者のみとする。</p> <p>a 通学区域に関する規則第2条第1項ただし書の規定により同規則別表第2に掲げる地域から出願する者（P2参照）</p> <p>b 沖縄本島、宮古島、伊良部島、石垣島又は久米島の各地域から当該各島に所在する高等学校以外の高等学校に出願する者（伊良部地域から宮古島内の高校に出願する場合は不要。）</p>
8	写真票	(第15号様式) ※出願の日前6か月以内に撮影したものとし、カラー、白黒いずれも可とする。上半身、脱帽、縦4.5cm×横3.5cm程度のものとし、裏面に氏名及び生年月日を記入する。
9	入学考査料	<p>2,200円</p> <p>・推薦入学または連携型入学に出願し、不合格となった者は減免申請書を提出し、これを免除する。（領収書を添付すること）</p>
<p>*志願者によっては、「自己申告書」（第13号様式）、「障害のある生徒の学力検査等に際しての配慮願い書」（参考様式1）、「学力検査等に際しての配慮願い書」（参考様式2）を提出することができる。</p> <p>*志願者が県外の中学校等の出身者で保護者が県外に居住している場合には、次の手続きによる。</p> <p>(ア)保護者が志願者と共に沖縄県内に居住するときは、「県外からの入学志願のための許可願」（第4号様式）を、募集年度の1月25日（その日が土曜日及び日曜日に当たる場合は、その日の直前の土曜日及び日曜日でない日）までに教育長に提出し、許可を受けなければならない。</p> <p>(イ)保護者が志願者と共に沖縄県内に居住しないとき、前記(ア)の許可願と共に県外からの入学志願のための許可願に関する身元引受書（誓約書）及び身元引受人の住民票を提出しなければならない。</p> <p>(ウ)前記(ア)の許可願、入学志願書（第1号様式）、調査書（第2号様式）及び志願先高等学校長が必要と認める書類に入学考査料を添えて志願先高等学校長に提出しなければならない。</p>		

※出願書類作成上の注意事項

- (1) 調査書等は、記載ミスなどが無いようにし、訂正がある場合には書類作成者の押印をする。
- (2) 書類は種類別に分け、志願者名簿の氏名の順序に整理して提出する。
- (3) 志願者の氏名、生年月日は住民票謄本等と一致させること。旧漢字は特に注意する。
- (4) 記入事項のない欄には  のように斜線を引く。

7. 志願変更及び手続

「沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項」のとおりとする。

(1) 志願変更申出期間

令和6年2月14日（水） 午前9時～午後4時までとする。

令和6年2月15日（木） 午前9時～午後4時までとする。

(2) 入学志願書取り下げ及び再出願期間

令和6年2月20日(火) 午前9時～午後4時までとする。

令和6年2月21日(水) 午前9時～午後4時までとする。

8. 受付場所 本校 面会室(1階)

9. 選抜方法

「沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項」に同じ。尚、本校においては、次の方針をもって実施する。

(1) 調査書と学力検査等の成績の比重は5:5である。

(2) 学力検査実施教科ごとの配点は変えない。

(3) 本校独自の学力検査はすべての教科で実施しない。

(4) 志願者全員に対して面接を行う。

10. 学力検査の期日及び時間割表等

月日 \ 時限	第1時限(50分) (10:00 ~ 10:50)	第2時限(50分) (11:15 ~ 12:05)	昼食	第3時限(50分) (13:15 ~ 14:05)
第1日目 3月6日(水)	国語	理科	55分	英語
第2日目 3月7日(木)	社会	数学		面接

時刻	時間	第1日目(3月6日)	第2日目(3月7日)
9:15 ~ 9:45	30分	受検生全員集合、点呼	
9:45 ~ 10:00	15分	教室入場、出欠調べ、 検査の指示説明、 問題配布	教室入場、出欠調べ、 検査の指示説明、 問題配布
10:00 ~ 10:50	50分	第1時限 国語	第1時限 社会
10:50 ~ 11:05	15分	休憩	休憩
11:05 ~ 11:15	10分	教室入場、問題配布	教室入場、問題配布
11:15 ~ 12:05	50分	第2時限 理科	第2時限 数学
12:05 ~ 13:00	55分	昼食	昼食
13:00 ~ 13:15	15分	教室入場、問題配布	面接控え室入場
13:15 ~ 14:05	50分	第3時限 英語	面接

1 1. 所持品の取扱い

(1) 受検者は検査時間中、次のものを携行すること。

- ・HB以上の濃さの黒鉛筆（シャープペンシルも可。鉛筆は和歌・格言等が印刷されているものは不可。）
 - ・プラスチック製の消しゴム
 - ・定規
 - ・コンパス
- （三角定規は可、分度器及び分度器機能付き定規・コンパス・三角スケールは不可）

(2) 受検者は検査時間中、携行品以外に次のものを机の上に置くことができる。

- ・鉛筆キャップ
- ・鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。）
- ・時計（ただし、辞書、電卓、端末等の機能があるもの・キッチンタイマー・大型のものは不可。通信機能を持つウェアラブル端末等も不可。）
- ・眼鏡、ハンカチ（無地のタオルを含む）、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけを取り出したもの）

1 2. 受検生の集合時間

第1日目：午前9時15分（本校体育館）

第2日目：午前9時45分（本校各検査場前）

*芸術科目・理科科目の選択及び特進クラスの希望調査について

志願者全員に対して、出願受付時に芸術科目（音楽、美術、書道）、理科科目（物理基礎、生物基礎、化学基礎、地学基礎）、および特進クラスの希望調査を配布し、面接時に回収する。

1 3. 合格発表 令和6年3月14日（木）午前9時 本校

選抜の結果については本校において発表（掲示）する。発表（掲示）後、ホームページにも掲載する。

Ⅲ. 第2次募集

1. 方針

合格者が募集定員に満たない学科・コースにおいて、第2次募集を行うものとする。

2. 出願資格

全日制課程へ出願できる者は、学力検査を受検し、県立高等学校に合格しなかった者とする。ただし、本校の学力検査を受検した者は出願できない。

3. 出願期間

令和6年3月15日（金）午前9時から午後4時までとする。

3月18日（月）午前9時から午後4時までとする。

郵送の場合もこの期限までに必着のこと。ただし、志願先高等学校長が特別の事情があると認めた場合はその限りではない。

4. 入学志願書取り下げ及び再出願期間

令和6年3月19日（火）午前9時から午後4時までとする。

5. 受付場所 本校 面会室（1階）

6. 提出書類

出身中学校等の校長は、志願者に係る次の書類に入学考査料を添えて志願先高等学校長に出願期間内に一括して提出すること。

1	第2次募集入学志願書	(第9号様式)
2	調査書	(第2号様式) (一般入学で提出したものと内容は同じもの)
3	第2次募集志願者名簿	(第10号様式)
4	確約及び証明書	(第5号様式) ただし、次の(a)及び(b)の者のみとする。 (a)通学区域に関する規則第2条第1項ただし書の規定により同規則別表第2に掲げる地域から出願する者 (b)沖縄本島、宮古島、伊良部島、石垣島若しくは久米島の各地域から当該各島に所在する高等学校以外の高等学校に出願する者(伊良部地域から宮古島内の高校に出願する場合は不要)
5	入学考査料減免申請書	(第11号様式) 沖縄県立高等学校等の授業料等の徴収に関する条例施行規則に基づく。
6	入学考査料	1, 100円 ・一般入学に出願し、不合格になった者は減免申請書を提出し、これを減額する。(領収書は添付しなくてよい)
* 志願者によっては、「自己申告書」(第13号様式)、「障害のある生徒の学力検査等に際しての配慮願い書」(参考様式1)、「学力検査等に際しての配慮願い書」(参考様式2)を提出することができる。		

7. 面接実施日

(1) 期 日：令和6年3月22日(金) 14:30

(2) 場 所：本校(志願者は14時15分までに本校1階ピロティに集合すること。)

* 芸術科目・理科科目の選択及び特進クラスの希望調査について

志願者全員に対して、出願受付時に芸術科目(音楽、美術、書道)、理科科目(物理基礎、生物基礎、化学基礎、地学基礎)、および特進クラスの希望調査を配布し、面接時に回収する。

8. 選抜の方法

選抜は、学力検査成績証明書(第14号様式)、調査書(第2号様式)、面接等の結果を資料として行う。

9. 学力検査成績証明書の取扱い

学力検査成績証明書(第14号様式)については、一般入学の学力検査(各教科配点60点)のうち、思考力等を問う記述式問題以外の得点(各教科配点50点)を記載するものとする。

10. 合格発表 令和6年3月27日(水) 午前9時 本校

選抜の結果については、本校において発表(掲示)する。発表(掲示)後、ホームページにも掲載する。

IV 追検査

インフルエンザなど学校保健安全法で出席停止の扱いが定められている感染症、急な入院等、やむを得ない事由により、学力検査の全部又は一部を受けることができなかった者は、追検査を受検することができる。また、追検査で不合格となった者は追検査第2次募集へ出願することができる。

追検査の期日は、令和6年3月18日(月)及び19日(火)とし、追検査第2次募集の期日は3月26日(火)とする。

追検査の合格発表は、令和6年3月25日(月)とし、追検査第2次募集の合格発表は、3月27日(水)とする。

その他詳細については、別に定める。

受検生に対する注意事項

沖縄県立宜野座高等学校

1. 受検前及び検査場における注意事項

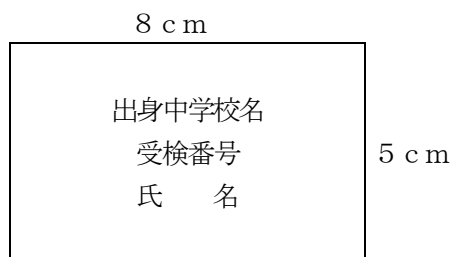
- (1) 受検生は各自の受検番号と受検する教室を事前に確認しておくこと。【3月5日(火)午後4時から5時】
- (2) 受検生は受検当日に遅刻しないように注意すること。遅刻した者は、検査場に入場を認めない場合がある。
集合時間：1日目9時15分(本校体育館)、2日目9時45分(各検査場前)
- (3) 受検者は検査時間中、次のものを携行すること。

- ・HB以上の濃さの黒鉛筆(シャープペンシルも可。鉛筆は和歌・格言等が印刷されているものは不可。)
- ・プラスチック製の消しゴム
- ・定規(三角定規は可。ただし、分度器及び分度器機能付き定規、三角スケールは不可。)
- ・コンパス(分度器機能付きは不可)

- (4) 受検者は、検査時間中、携行品以外に次のものを机の上に置くことができる。

- ・鉛筆キャップ
- ・鉛筆削り(電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。)
- ・時計(ただし、辞書、電卓、端末等の機能があるもの・キッチンタイマー・大型のものは不可。通信機能を持つウェアラブル端末等も不可。)
- ・眼鏡、ハンカチ(無地のタオルを含む)、目薬、ティッシュペーパー(袋又は箱から中身だけを取り出したもの)

- (5) 受検の際は、すべて監督者の指示に従うこと。
- (6) 監督者の「始め」、「やめ」の合図を十分に守ること。
- (7) 解答が早く済んでも、「退場」の合図があるまでは離席しないこと。
- (8) 問題の解答は、注意事項や問いをしっかりと読んでから始めること。
- (9) 書き損じた場合は、消しゴムでしっかり消してから、それぞれの欄にはっきりと書くこと。
- (10) 検査中は用具の貸し借りは許可をしない。筆記用具は十分に用意しておくこと。
- (11) 検査中は、質問を許さない。ただし、印刷に不明瞭なものがある場合は、無言で挙手すること。(この場合、監督者は、内容について説明しない。)
- (12) 時鐘はチャイム並びに放送で行う。検査会場に時計は設置しない。
- (13) 検査中にトイレに行きたくなった時、又は健康状態に異常が生じた場合は、無言で挙手すること。
- (14) スマートウォッチ等、計算機付き時計・携帯電話等は検査場に持ち込まないこと。
- (15) 受検生は各中学校の制服を着用すること。
- (16) 受検生は、縦5cm、横8cmの白地に、出身中学校名、受検番号、氏名を記入した下記の様式の名札を左胸部につけること。

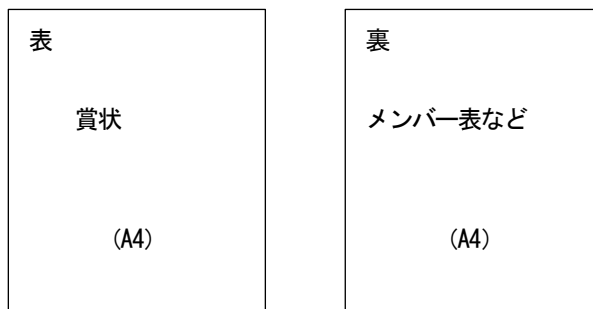


2. その他の注意事項

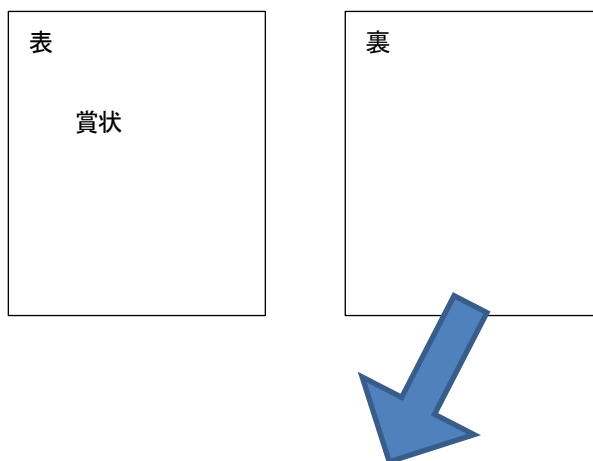
- (1) 芸術科目・理科科目の選択及び特進クラスの希望調査について
志願者全員に対して、出願受付時に、①芸術・理科科目希望調査票、②特進クラス希望調査票を配布し、面接時に回収する。
- (2) 学力検査両日とも弁当を持参すること。

団体表彰における個人の証明について

(1) 基本の証明



- (2) 実績を証明する文書について、団体表彰などの参加者の氏名が確認できない場合は、別紙で本人が参加したことを証明する書類を添付してください。
- (3) 参加したことを証明する書類において、公印の無い文書（メンバー表、パンフレット等）については、下図を参考に、その書類を証明する文書を作成し、裏面に貼り付けてください。公印の無いものについては証明書として認めないことになります。



書類を証明する文書の例（参加したことを証明する書類の裏面）

この文書を作成した日付

令和〇〇年〇〇月〇〇日

下記の生徒は、裏面の大会に参加したことを証明する

生徒氏名 〇〇 〇〇〇

〇〇〇中学校
校長 〇〇 〇〇〇 公印